

2024年11月27日
株式会社こどもりびんぐ

日本で一番読まれている子育て情報誌「あんふあん」「ぎゅって」が参加 11月27日（水）、人気育児雑誌が選ぶ今年の子育てのトレンド 「第17回ペアレンティングアワード2024」結果発表



◆ 育児情報誌6誌のひとつとして「あんふあん」「ぎゅって」も参画

11月27日に、第17回ペアレンティングアワードの授賞式が開催されました。子育てファミリーに寄り添うメディアであり、子育て情報誌発行部数No. 1（※）の「あんふあん」「ぎゅって」も、アワードの思いに共感し、2022年から参画しています。今年、育児情報誌4誌の編集長とともに、あんふあん編集長の白石晴子・ぎゅって編集長の飯塚香織が審査員として参加、授賞式にも登壇しました。「モノ・サービス部門」「コト部門」「ヒト部門」それぞれの結果が発表された当日は、子育てに頑張っている真っ最中の著名人や、子育て環境のために尽力している人・事業・企業への贈賞が行われました。

※日本ABC協会発行社レポート2024年認証部数／こどもりびんぐとして

◆ ペアレンティングアワードとは

毎年、その年に話題を集めた「子育てにまつわるトレンド（ヒト・モノ・サービス・コト）」を表彰、その業績を讃えることで、さらなる発展を促し、日本がもっと子育てしやすい国になることを目的としています。一方、ユーザーに信頼性の高いタイムリーな子育て関連情報を提供して、日本の子育てをもっと楽しく、自信を持って行えるように、環境を整えていきたいと考えています。実行委員会を構成しているのは、多くのパパ・ママに支持される子育て雑誌。当アワードを通して各々が抱えるコミュニティに情報を発信、それを複数のメディアが協同で行うことで、単一メディアではなし得ない強力な発信力を実現しています（後援：厚生労働省）。

<https://parentingaward.com/>



◆受賞結果: 今年のトレンドは「ゆる育児」。
産後の共働き家庭を助けるアイテム、教育をサポートするデジタルツールが
多く受賞。暮らしを豊かにするアイテムやツールが増加傾向に！

【モノ・サービス部門】

- ・アイロボットジャパン / Roomba Combo Essential robotシリーズ
- ・Uber Eats Japan / Uber Eats
- ・大木製薬 / パパーゼリー 5
- ・KDDI / あんしんウォッチャー
- ・コクヨ / Hello! Family.
- ・サンギ / アパガード アパキッズ
- ・サンリオ / Sanrio English Master
- ・小学館集英社プロダクション / うごく! しゃべる! むり
えーしょんシリーズ
- ・スマイルコミュニケーションズ / さよならダニーDX
- ・Tver / 家族で楽しめる無料エンタメプラットフォーム
「TVer」
- ・東京個別指導学院 / CURIOOkids
- ・ナチュラルサイエンス / ママ&キッズUVライトミスト
(SPF25/PA++)
- ・ハイアール / FUWATO (JZ-K90A)
- ・バイエル薬品 / 「エレビット®」ブランドファミリー
- ・ピープル / ピタゴラス®BASIC知育いっぱい! きほん
ボックス
- ・BABY&Me / Beren firstセット
- ・丸紅 / IFME スキンケア
- ・明治 / 明治ステップらくらくミルク
- ・大和屋 / ベビーチエア「sukusuku」
- ・LIXIL住宅研究所 アイフルホームカンパニー / 健康を
極めた住まい「すごい家」
- ・ロゴスコーポレーション / LOGOS 抱っこひも (腰抱き
タイプ)
(五十音順)

【コト部門】

- ・赤ちゃんを知る授業 - 赤ちゃんにやさしい未来のため
に - / ピジョン
- ・NPO法人 VPDを知って、子どもを守ろうの会
- ・男性育休取得率30.1%、前年度比約13ポイント上昇!
(五十音順)

【ヒト部門】

- ・ママ部門 / 柳原 可奈子さん [タレント]
- ・ママ部門 / 野々村 友紀子さん [構成作家・タレント]
- ・パパ部門 / 武田 真一さん [アナウンサー]
- ・パパ部門 / 梶 裕貴さん [声優]
- ・インフルエンサー部門 /
Fischer's シルクロードさん & ゆんさん [YouTuber]
- ・スポーツ部門 / 文田 健一郎さん [レスリング選手]
- ・スポーツ部門 / 戸柱 恭孝さん [野球選手 / 横浜DeNAベ
イスターズ]

〈結果発表詳細はこちら〉

<https://parentingaward.com/>

「第17回ペアレンティングアワード」参画メディアの紹介
『日本の子育てを元気にしたい!』を合言葉に、出版社の垣根を超えて、
今年度は子育て雑誌6誌が協力!



あんふあん



ぎゅって

(こどもりびんぐ)



FQ JAPAN



FQ Kids

(アクセスインターナショナル)



Kodomoe
(白泉社)



Happy-Note For マタニティ
(ミキハウス子育て総研)

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社こどもりびんぐ あんふあん・ぎゅって編集部 担当：白石・飯塚
E-mail : contact@kodomoliving.co.jp